



▲ゆらゆらと揺らめく 1107 基の灯籠が人首川の川面を幻想的に照らす (江刺：みちのく盂蘭盆まつり)

過ぎ行く夏の思い出を胸に 新生！奥州夏祭り

8月—。長く肌寒かった東北の梅雨が明け、奥州の地にも本格的な夏が到来しました。太陽の光がさんさんと降り注ぎセミの鳴く声が響き渡る中、水沢区・江刺区・前沢区・衣川区では、地域色豊かな夏祭りが開催されました。市町村合併で“となりまちの祭り”が“わがまちの祭り”となったことし。どの祭りも多くの市民や帰省客でにぎわい、昨年までとは一味違う盛り上がりを見せていました。

▶夕日を浴びながら日ごろ鍛えた一輪車の技を披露 (前沢夏まつり)



◀威勢のいい掛け声とともにみこしが練り歩く (奥州ころもがわ祭り)



◀集まった大観衆を前に勇壮・華麗に舞い踊る (前沢夏まつり)



◀みんなで楽しく踊りきって笑顔でバンザイ!! (水沢さつつあかまつり)